

事務事業名	教育関係負担金事業	事務事業No.	743
-------	-----------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方教育行政の組織及び運営に関する法律） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	庶務課
		担当課長	鈴木 遵矢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	時代に即した教育内容の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	教育委員会相互の連携を図り、時代の潮流を的確に把握し、教育行政のさらなる充実、発展に取り組むため
対象 (誰・何を対象に)	教育委員会委員・教育長
手段・方法 (内容、やり方等)	研修会の実施、各種情報交換及び定期総会等における意見交換・交流
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 教育改革の大きな動きを踏まえ、現在直面している教育課題解決に向けて連携を一層深める。 ) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 研修会・総会等を通じて、教育に関する最新の情報を得、また活発な意見交換を行えた。 ) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 関東地区都市教育長協議会総会への参加 東京都市町村教育委員会連合会研修会等への参加 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 実施方法の見直しについては、教育長会・連合会単位で行うため。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない ( ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 課題・問題点の見直しについては、教育長会・連合会単位で行うため。 )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	167,200	160,600	
	当初予算額	193,000	293,000	193,000
	決算額	167,200	160,600	
	執行率	86.63%	54.81%	
	人件費合計 ②	193,200	193,200	186,900
	一般職員工数(人/年)	0.021	0.021	0.021
	一般職員人件費	193,200	193,200	186,900
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	360,400	353,800	379,900	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	360,400	353,800	379,900
市民1人当たりコスト (C/人口)	3.260	3.178	3.397
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	180,200,000	176,900,000	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	20年度	21年度	22年度
		名称	協賛会・研修会参加					
指標1	活動量	名称	協賛会・研修会参加	回	目標値	5	5	5
		説明	教育長・教育委員を対象として行われる研修会。全国、関東地区、都市区町村単位で開催される。		実績値	3	3	
	成果	名称	各種協議会・研修会報告書	冊	目標値	2	2	
		説明	研究会の活動実績をまとめた資料		実績値	2	2	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
教育長会及び教育委員会連合会の研修会は、教育に関する最新の情報を得ることができる研鑽の場であるとともに、活発な意見交換や交流を通じ、現在直面している教育課題の解決に向けて連携を深める有意義な場である。 現在、教育基本法の改正を受け、「小学校外国語活動」の導入をはじめとした「新学習指導要領」の全面实施に向けた移行のほか、「教育免許更新制」も始まり、研修会等で議論を重ねてきたところである。こうした様々な課題に向き合い、教育改革の動きをしっかりと踏まえ、小金井の教育の水準をより一層向上せしめることを今後の事業目標としている。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	教職員福利厚生事業	事務事業No.	744
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（職員派遣協定書に記載） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	庶務課
		担当課長	鈴木 遵矢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	教職員の研修・研究の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	会員及びその家族等を対象にして種々の福利厚生事業を実施している。
対象 (誰・何を対象に)	東京都から教育委員会に派遣された職員2名
手段・方法 (内容、やり方等)	会員及びその家族等は、福利増進のため、保険事業、融資事業、給付事業等の種々の福利厚生事業を受益することができる。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 派遣された職員2名の福利の増進 ) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 派遣された職員2名が福利厚生サービスを受益し、福利の増進に寄与した。 ) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 該当職員は、滞滞なく会費を納め、いくつかの福利厚生サービスを受益した。 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 福利厚生サービスについては、それぞれの団体(財団法人 東京都人材支援事業団・社団法人 東京都教職員互助会)が決定しているため。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない ( ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 東京都から派遣されている職員の福利厚生事業について、派遣先の教育委員会がその内容について、検討、変更することはできないものと考えられるため。 )

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	80,976	79,837	
当初予算額	92,000	92,000	92,000
決算額	80,976	79,837	
執行率	88.02%	86.78%	
人件費合計 ②	80,000	80,000	77,391
一般職員工数(人/年)	0.009	0.009	0.009
一般職員人件費	80,000	80,000	77,391
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	160,976	159,837	169,391
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	160,976	159,837	169,391
市民1人当たりコスト (C/人口)	1.456	1.436	1.515
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	80,488.000	79,918.500	84,695.652
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	福利厚生事業サービスの周知	人	目標値	2	2	2
		福利厚生事業サービスの紹介等が記載されている機関紙「いぶき」の配布		実績値	2	2	
	成果	福利厚生事業サービスを受益した人数	人	目標値	2	2	2
				実績値	2	2	
指標2	活動量			目標値			
				実績値			
	成果			目標値			
				実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
東京都から派遣されている職員の福利厚生事業について、派遣先の教育委員会がその内容について、検討、変更することはできないものと考えられるため、現状維持すべきである。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	公立学校施設整備期成会負担金事業	事務事業No.	745
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（全国公立学校施設整備期成会規約、東京都公立学校施設整備期成会規約） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	庶務課
		担当課長	鈴木 遵矢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	学習環境の整備・充実	教育施設の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	公立学校施設の完全整備の実現を期するため
対象 (誰・何を対象に)	公立学校施設
手段・方法 (内容、やり方等)	全国公立学校施設整備期成会及び東京都公立学校施設整備期成会に参加し、1.施設整備の財源確保、2.施設整備に必要な恒久制度の実現、3.調査、研究及びその普及、4.その他必要な事項を行う
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(耐震化など施設整備に必要な財源の確保等、公立学校施設の完全整備の実現を期するための予算を確保するための要望活動を行う。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(成果の全てが本件事業によるものとは限定できないものの、公立学校施設の整備促進を図るため、必要に応じて国会及び政府に対する要望活動を行った。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>地震防災対策特別措置法が改正されたことにより、平成20年～平成22年の3箇年限定であるが、地震の際に倒壊等の危険性の高い公立小中学校等の建物(Is値0.3未満)について、補助率の嵩上げが実現した。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(公立学校施設の整備促進を図るため、国会及び政府に対する要望活動は継続して必要である。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点はない。)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	17,000	17,000	
	当初予算額	27,000	17,000	17,000
	決算額	17,000	17,000	
	執行率	62.96%	100.00%	
	人件費合計 ②	276,000	276,000	
	一般職員工数(人/年)	0.030	0.030	0.020
	一般職員人件費	276,000	276,000	178,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	293,000	293,000	17,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	293,000	293,000	17,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	2,650	2,632	0,152
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	公立小中学校の耐震化率	%	目標値	100	100	100
		説明	全国の公立小中学校における耐震化率		実績値	62.3	67
指標2	成果	なし		目標値			
		説明			実績値		
指標2	活動量			目標値			
		説明			実績値		
指標2	成果			目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
耐震化事業については、国庫補助率の嵩上げ等、比較的潤沢な事業費予算が確保されているところであるが、本市においては平成20年度に市立小中学校全校の耐震化が完了しており、耐震化以外の学校施設整備においても、事業費予算の確保が切望されており、全国及び東京都公立学校施設整備期成会を通じて、本市の要望を実現していくことが求められる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート① (評価対象:平成21年度事業)

事務事業名	私立幼稚園等就園奨励費補助事業	事務事業No.	244
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 小井市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(□公共的団体 □民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(□公共的団体 □民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐむふれあいのあるまち(文化と教育)	幼児教育	幼児教育の充実	幼稚園等への支援

【事業概要】

目的 (何のために)	世帯の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図るため
対象 (誰・何を対象に)	私立幼稚園等に在園している満3歳児、3～5歳児の保護者に対し保育料等を減免する私立幼稚園等の設置者
手段・方法 (内容、やり方等)	設置者から申請書類を提出してもらい、私立幼稚園等就園奨励費補助金は設置者から受領の委任を受けた保護者の指定口座へ振り込む。(平成21年度決算額は59,520,400円)
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 世帯の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図る )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 補助金の交付により、保護者の経済的負担を軽減できた。 )</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 交付額 59,520,400円 交付人数 679人 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 交付時期の見直し、申請方法の簡素化 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 本事業に課題・問題点がないため )</p>

平成22年度事務事業評価シート② (評価対象:平成21年度事業)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	55,136,315	59,520,400	
	当予算額	56,941,000	53,442,000	55,797,000
	決算額	55,136,315	59,520,400	
	執行率	96.83%	111.37%	
	人件費合計 ②	2,300,000	2,300,000	2,225,000
	一般職員工数(人/年)	0.250	0.250	0.250
	一般職員人件費	2,300,000	2,300,000	2,225,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	57,436,315	61,820,400	58,022,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	14,497,000	15,108,000	18,434,000
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	14,497,000	15,108,000	18,434,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	42,939,315	46,712,400	39,588,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	388.387	419.619	354.033
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	60,993.345	68,795.876	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	交付額	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	交付額	円	目標値			
		説明	保護者へ交付した額		実績値	55,136,315	59,520,400	
指標1	成果	名称	交付人数	人	目標値			
		説明	交付対象となった園児数		実績値	704	679	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
補助金の交付により、保護者の経済的負担を軽減でき、一定の成果があるため現状維持とする。また、少子化の流れの中で子育て支援の必要性が高まっており、幼保一元化の観点からすると市民にわかりやすく、利用しやすい組織作りが必要になると考える。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート① (評価対象:平成21年度事業)

事務事業名	私立幼稚園等園児保護者補助事業	事務事業No.	245
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(口公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(口公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	幼児教育	幼児教育の充実	幼稚園等への支援

【事業概要】

目的 (何のために)	保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興と充実を図るため
対象 (誰・何を対象に)	私立幼稚園等に在園している満3歳児、3～5歳児の保護者
手段・方法 (内容、やり方等)	保護者に申請書を提出してもらい、保護者の指定口座へ私立幼稚園等園児保護者補助金を振り込む。 (平成21年度決算額は94,135,800円)
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興と充実を図る )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 補助金の交付により、保護者の経済的負担を軽減できた。 )</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 交付額 94,135,800円 交付人数 1,499人 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 申請方法の見直し、補助金額の市上乗せ額の増額 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 本事業に課題・問題点がないため )</p>

平成22年度事務事業評価シート② (評価対象:平成21年度事業)

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	96,429,900	94,135,800	
当予算額	98,420,000	95,970,000	91,404,000
決算額	96,429,900	94,135,800	
執行率	97.98%	98.09%	
人件費合計 ②	2,300,000	2,300,000	2,225,000
一般職員工数(人/年)	0.250	0.250	0.250
一般職員人件費	2,300,000	2,300,000	2,225,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	98,729,900	96,435,800	93,629,000
国・都支出金の合計 ③	36,739,100	39,442,000	38,510,000
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	36,739,100	39,442,000	38,510,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	61,990,800	56,993,800	55,119,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	560.708	511.977	492.926
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	39,259.531	38,021.214	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	交付額	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	
指標1	活動量	名称	交付額	円	目標値			
		説明	保護者へ交付した額		実績値	96,429,900	94,135,800	
指標2	成果	名称	交付人数	人	目標値			
		説明	交付対象となった園児数		実績値	1,579	1,499	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
補助金の交付により、保護者の経済的負担を軽減でき、現状の規模で一定の成果があるものと考えられるため現状維持とする。また、少子化の流れの中で子育て支援の必要性が高まっており、幼保一元化の観点からすると市民にわかりやすく、利用しやすい組織作りが必要になると考える。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小金井市私立幼稚園協会補助事業	事務事業No.	246
-------	-----------------	---------	-----

<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市私立幼稚園協会補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	幼児教育	幼児教育の充実	幼稚園等への支援

【事業概要】

目的 (何のために)	幼児教育の振興と充実を図るために、教職員の研修事業等に対して補助する。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市私立幼稚園協会
手段・方法 (内容、やり方等)	申請書に基づき小金井市私立幼稚園協会補助金を交付する。(平成21年度決算額は1,691,000円)
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (小金井市私立幼稚園協会へ補助金を交付することで幼児教育の振興と充実を図る)
	平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (補助金の交付により、幼児教育の振興と充実を図ることができた。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (交付額 1,691,000円)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (平成21年度より小金井市私立幼稚園協会補助金の一項目である特別支援教育事業に充てる補助金を増額した。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (小金井市私立幼稚園協会から補助金の増額の要望がある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (補助金額について適当であるかを検討する。) )

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	731,000	1,691,000	
	当初予算額	731,000	1,691,000	1,691,000
	決算額	731,000	1,691,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	478,400	598,000	578,500
	一般職員工数(人/年)	0.052	0.065	0.065
	一般職員人件費	478,400	598,000	578,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,209,400	2,289,000	2,269,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,209,400	2,289,000	2,269,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	10.939	20.562	20.296
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	18,324.242	46,714.286	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	572,250.000	567,375.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	実績値	
指標1	活動量	名称	小金井市私立幼稚園協会補助金交付額	円	目標値	731,000	1,691,000	1,691,000
		説明	交付した額		実績値	731,000	1,691,000	
	成果	名称	教職員の研修事業費対象者数	人	目標値			
		説明	研修への参加者数		実績値	66	49	
指標2	活動量	名称	特別支援教育事業費補助金交付額	円	目標値	0	960,000	960,000
		説明	障害児を受け入れた園への補助金の交付額		実績値	0	960,000	
	成果	名称	特別支援教育事業費補助対象者数	人	目標値	0	4	4
		説明	対象となった園児数		実績値	0	4	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
小金井市内の私立幼稚園で構成する小金井市私立幼稚園協会の行う、「教職員の研修事業」、「協会の運営に係る事業」、「保護者負担軽減事業に係る取組事務」、「安全管理事業」、「特別支援教育事業」、「健康管理事業」に対し、幼児教育の振興と充実を図る目的で補助金を交付している。 また予算については、従来の731,000円に加え、平成21年度より「特別支援教育事業」として障害児一人につき20,000円/月×4人としている。 私立幼稚園の運営は財政的にも厳しいため、現在の補助金額では十分とは言えないが、平成21年度より予算も増やしたため、経過をみて検討する。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	教育助成金支給事業	事務事業No.	265
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市義務教育就学猶予免除者等にかかる教育助成金支給条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	時代に即した教育内容の充実

**【事業概要】**

目的 (何のために)	児童の健全な発育と家庭における教育の向上を図る。
対象 (誰・何を対象に)	学校教育法第18条の規定により、就学義務を猶予又は免除されている保護者及び訪問学級に在籍している者の保護者
手段・方法 (内容、やり方等)	教育助成金(月額4,000円)を支給する。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (対象者に教育助成金を交付し、児童の健全な発育と家庭における教育の向上を図る。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (対象者がいなかったため、支給していない。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (対象者がいなかったため、支給していない。) )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (平成18年度以降、対象者がいなかったため。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (補助金額が適切かどうか、見直し必要がある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (学校教育部内の関係課で見直したい。) )

**【総コスト指標】** (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	0	0	
当初予算額	48,000	48,000	48,000
決算額	0	0	
執行率	0.00%	0.00%	
人件費合計 ②	92,000	92,000	89,000
一般職員工数(人/年)	0.010	0.010	0.010
一般職員人件費	92,000	92,000	89,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	92,000	92,000	137,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	92,000	92,000	137,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	0.832	0.826	1.225
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	教育助成金交付者数	人	目標値	1	1	1
		説明	教育助成金を交付した人数	実績値	0	0	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
就学義務を猶予又は免除する者がいる可能性があるため、教育助成金は今後とも必要と考える。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	小中学校教育振興に関する補助事業	事務事業No.	269
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 小中井市補助金等交付規則 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	特別支援教育の充実

**【事業概要】**

目的 (何のために)	校外学習や各種行事に参加し、身辺処理能力・自立する力を高める。体験学習を通して社会性を育て、コミュニケーション能力や情操を高める。自身の障害を知り、受け止めていこうとする態度を養い、克服する意欲を持たせる。
対象 (誰・何を対象に)	小・中学校の特別支援学級(固定学級・通級指導学級)
手段・方法 (内容、やり方等)	特別支援学級校外授業等参加費補助金(固定学級) 421,000円 特別支援学級校外授業等参加費補助金(通級指導学級) 641,000円
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 身辺処理能力・自立する力を高め、社会性・コミュニケーション能力を育てる。 ) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 身辺処理に対する意識が高まり、社会性・コミュニケーション能力の成長があった。 ) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ( 校外学習、買い物学習、宿泊学習、体験学習、調理実習、創作学習、見学学習、自立体験学習、音楽祭、劇と音楽の会、職場訪問、マラソン大会、まとめの会、卒業・進級を祝う会等 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 毎年、実績報告で事業内容を確認しており、継続的に補助する必要があると判断している。 ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 補助金額が適切かどうか、見直し必要がある。 ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 学校教育部内の関係課で見直したい。 )

**【総コスト指標】** (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	931,000	1,062,000	
当予算額	931,000	1,062,000	1,000,000
決算額	931,000	1,062,000	
執行率	100.00%	100.00%	
歳出			
人件費合計 ②	92,000	92,000	89,000
一般職員工数(人/年)	0.010	0.010	0.010
一般職員人件費	92,000	92,000	89,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,023,000	1,154,000	1,089,000
歳入			
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,023,000	1,154,000	1,089,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	9.253	10.366	9.739
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	8,385.246	10,122.807	7,723.404
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

指標	活動量	指標		単位	値	20年度	21年度	22年度
		名称	説明					
指標1	活動量	名称	小中学校教育振興に関する補助金(特別支援学級)	円	目標値	931,000	1,062,000	1,000,000
		説明	特別支援学級校外授業等参加費補助金の額		実績値	931,000	1,062,000	
指標2	成果	名称	特別支援学級校外授業等実施回数	回	目標値	136	141	141
		説明	校内学習、校外学習等の実施回数		実績値	122	114	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
特別支援学級の児童・生徒の身辺処理能力・自立する力を高め、社会性・コミュニケーション能力を育てるために、継続する必要がある。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止



事務事業名	日本スポーツ振興センター保険加入事業	事務事業No.	277
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 独立行政法人日本スポーツ振興センター法 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(□公共的団体 □民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(□公共的団体 □民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課 担当課長 前島 賢

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	児童生徒の心と体のケア

**【事業概要】**

目的 (何のために)	児童生徒が学校管理下で災害にあった時の保護者の負担軽減を目的に、災害共済給付契約を結び、医療費などを給付する。
対象 (誰・何を対象に)	市立小・中学校の児童及び生徒
手段・方法 (内容、やり方)	災害共済給付契約の更新を行い、災害共済掛金を支払う。また学校から災害報告書が提出された場合は、申請手続きをし、後日給付金を学校を通じて保護者へ支給する。
活動実績 (事業の結果)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 市立小・中学校在籍の児童生徒の全員加入をし、公費による掛金の全額負担をする。 )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 市立小・中学校在籍の児童生徒の全員加入の手続、掛金の全額支払が行えた。 )</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 市立小・中学校在籍の児童生徒の加入手続、また災害共済給付契約を結び、共済掛金の支払を行った。 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 提出先の(独)日本スポーツ振興センターに実施方法を指定されているため。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>( (独)日本スポーツ振興センターより災害共済給付金請求事務をホームページ上のオンラインシステムによる対応依頼がある。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>一課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>( 個人情報保護の観点により、市要綱では外部接続できるPCには基本的に個人情報を扱えないとしているため、対応が難しい。 )</p>

**【総コスト指標】**

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	6,821,340	6,928,115	
当初予算額	6,884,000	6,967,000	7,090,000
決算額	6,821,340	6,928,115	
執行率	99.09%	99.44%	
人件費合計 ②	552,000	552,000	534,000
一般職員工数(人/年)	0.060	0.060	0.060
一般職員人件費	552,000	552,000	534,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	7,373,340	7,480,115	7,624,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	7,373,340	7,480,115	7,624,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	66.692	67.194	68.181
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	73,733.400	74,801.150	76,240.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

		指標	単位	値	20年度	21年度	22年度
指標1	活動量	名称	円	目標値	6884000	6967000	7090000
		説明	共済掛金負担金を負担した金額		実績値	6821340	6928115
	成果	名称	%	目標値	100	100	100
		説明	市立小・中学校在籍者の加入割合		実績値	100	100
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
学校生活を送る限り、学校管理下での災害は誰にでも起こる可能性があるため、全員加入にすべきであり、かつ公費負担での加入が必要であるとする。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	交通災害共済加入事業	事務事業No.	278
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 東京都市町村民交通災害共済条例 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課 担当課長 前島 賢

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	児童生徒の心と体のケア

**【事業概要】**

目的 (何のために)	児童生徒が安全で安心した生活を送れるよう、万が一交通事故に遭ってしまった場合に備え、交通災害共済に公費負担で加入をする。
対象 (誰・何を対象に)	市内在住の小・中学校就学者(6歳～14歳)全員
手段・方法 (内容、やり方等)	年度当初に、東京都市町村総合事務組合に加入金を支払う。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 市内在住の小・中学校就学者(6歳～14歳)全員の加入。また保護者に対する加入周知。 )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 市内在住の小・中学校就学者(6歳～14歳)全員の加入金を支払い、学校を通して保護者へ加入周知ができたため。 )</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>( 市内在住の小・中学校就学者(6歳～14歳)全員の加入金支払、保護者に対する加入通知。 )</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 市立小・中学校の在籍者数を管理する部署で、加入手続、加入通知の事務を行っているのみであり、全体的な見直しまでには至っていない。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>( 給付手続については交通対策課で行っているが現段階では、負担金と給付金の費用対効果が把握できていない。 )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>一課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>( 給付手続を行っている交通対策課で行っているが、担当課との連携または担当を一化するなどの方法により、事務効率や事務管理体制の向上が図れる可能性がある。 )</p>

**【総コスト指標】** (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	3,401,600	3,415,600	
当初予算額	3,427,000	3,454,000	3,480,000
決算額	3,401,600	3,415,600	
執行率	99.26%	98.89%	
人件費合計 ②	18,400	18,400	17,800
一般職員工数(人/年)	0.002	0.002	0.002
一般職員人件費	18,400	18,400	17,800
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	3,420,000	3,434,000	3,497,800
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	3,420,000	3,434,000	3,497,800
市民1人当たりコスト (C/人口)	30.934	30.848	31.281
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	402.164	402.155	402.046
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	481.962	470.025	469.756

**【指標データ】**

		指標	単位	値	20年度	21年度	22年度
指標1	活動量	名称 交通災害共済掛金	円	目標値	3427000	3454000	3480000
	説明	交通災害共済掛金を負担した金額		実績値	3401600	3415600	
成果	名称	交通災害共済加入人数	人	目標値	8504	8539	8700
	説明	交通災害共済に加入した人数		実績値	8504	8539	
指標2	活動量	名称 市立小・中学校に在籍する保護者への加入周知案内	件	目標値	7096	7306	7446
	説明	市立小・中学校に在籍する保護者への加入周知案内を行った件数		実績値	7096	7306	
成果	名称	市立小・中学校に在籍する保護者への加入周知案内件数	件	目標値	7096	7306	7446
	説明	市立小・中学校に在籍する保護者への加入周知案内を行った件数		実績値	7096	7306	

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
外国人登録があるが市立小・中学校に在籍していない児童生徒の保護者について、加入の周知方法を検討していく余地がある。万が一交通事故に遭ってしまった場合でも、医療費等金銭面の負担を軽減できることから引き続き公費による全員加入をするべきであると考えます。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小中学校長会等補助事業	事務事業No.	298
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市補助金等交付規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	教職員の研修・研究の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	資質向上を図るための研修、教育上の諸問題についての調査研究を行い、学校運営、学校教育の振興を図る。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市立小中学校長会、副校長会、事務職員会
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市公立小中学校長会補助金 98,000円 小金井市公立小中学校副校長会補助金 56,000円 小金井市公立小中学校事務職員会補助金 28,000円
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (研究会・研修会に参加、研究紀要を作成し、学校運営、学校教育の振興を図る。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (学校教育の現状や課題を把握・検討し、解決を図った。関係諸機関との綿密な連携ができた。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (研修会を毎月開催し、また、研究大会に参加した。研修・研究の成果は研究紀要にまとめた。) 
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (毎年、実績報告で事業内容を確認しており、継続的に補助する必要があると判断している。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (補助金額が適切かどうか、見直し必要がある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (学校教育部内の関係課で見直したい。) 

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	182,000	182,000	
当初予算額	182,000	182,000	182,000
決算額	182,000	182,000	
執行率	100.00%	100.00%	
歳出			
人件費合計 ②	92,000	92,000	89,000
一般職員工数(人/年)	0.010	0.010	0.010
一般職員人件費	92,000	92,000	89,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	274,000	274,000	271,000
歳入			
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	274,000	274,000	271,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	2.478	2.461	2.424
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	22,833.333	22,833.333	22,583.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	137,000.000	137,000.000	135,500.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	小中学校長会・副校長会・事務職員会補助金	円	目標値	182,000	182,000	182,000
		説明	小中学校長会・副校長会・事務職員会への補助金		実績値	182,000	182,000	
	成果	名称	研修会(毎月)	回	目標値	12	12	12
		説明	校長会、副校長会、事務職員会ごとの研修会		実績値	12	12	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称	研究紀要作成	回	目標値	2	2	2
		説明	校長会、副校長会の1年間の研究成果を紀要にまとめる。		実績値	2	2	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
小・中学校教育の充実のため、学校教育の現状や課題を把握・検討し、解決を図る。また、教育委員会・関係諸機関との綿密な連携を図る必要があり、今後も続けていきたい。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	小中学校学校運営に関する補助事業	事務事業No.	746
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 ( <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし )		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 小中井市補助金等交付規則 ) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	学務課
		担当課長	前島 賢

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	教職員の研修・研究の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	教職員が全国及び都下の各教科等の研究会等に参加することにより資質を向上させ、最新の知識や情報を学校教育に活かす。
対象 (誰・何を対象に)	市立小・中学校の教職員396人
手段・方法 (内容、やり方等)	各種教育研究会に負担金を支払う。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 市立小・中学校の教職員が研究会等に参加し、最新の知識や情報を教育現場に反映させる。 )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>( 最新の知識や情報を教育現場に反映させている。 )</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)                  ・全国小中学校長会、教頭会・東京都小中学校長会、教頭会・東京都教育研究会・東京都給食教育研究会・東京都養護教諭研究会・東京都中学校体育連盟・全国小中学校事務職員会・東京都視聴覚教育研究会・東京都特別支援教育研究会等の小中学校合計で45研究会等に参加している。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 毎年、26市の庶務担当課長会で小中学校関係の負担金を調査集計し、標準的な公費負担額として東京都市教育長会で申し合わせをしている。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 東京都市教育長会申し合わせ金額を標準としている。 )</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	1,615,350	1,573,700	
	当初予算額	1,763,000	1,705,000	1,765,000
	決算額	1,615,350	1,573,700	
	執行率	91.63%	92.30%	
	人件費合計 ②	92,000	92,000	89,000
	一般職員工数(人/年)	0.010	0.010	0.010
	一般職員人件費	92,000	92,000	89,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,707,350	1,665,700	1,854,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,707,350	1,665,700	1,854,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	15.443	14.963	16.580
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	37,116.304	37,015.556	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	各種教育研究会負担金	円	目標値	1,763,000	1,705,000	1,765,000
		説明	・全国小中学校校長会、教頭会・東京都小中学校長会、教頭会・東京都教育研究会・東京都給食教育研究会・東京都養護教育研究会等の負担金		実績値	1,615,350	1,573,700
	成果	各種教育研究会の成果報告	回	目標値	46	45	
		説明	1年間の研究成果を報告書にまとめる。		実績値	46	45
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
教職員が研究会等に参加することにより、最新の知識や情報を教育現場に反映させることができるので、今後も続ける必要がある。	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	音楽鑑賞教室事業	事務事業No.	248
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

**【総合計画における位置づけ】**

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	時代に即した教育内容の充実

**【事業概要】**

目的 (何のために)	①連合音楽会・日ごろの学習成果を発表・鑑賞し合うことにより豊かな情操を養う。 ②オーケストラ鑑賞教室③合唱鑑賞教室：プロの楽団等による生の演奏等を聴く機会を設け、児童・生徒の音楽を聴く喜びと鑑賞力を高める。
対象 (誰・何を対象に)	①市立小学校第5学年児童 ②市立小学校第6学年児童 ③市立中学校第2学年生徒
手段・方法 (内容、やり方等)	①：市内小学校体育館に楽器を運び、そこで児童自らが演奏・合奏をする。 ②③：武蔵野市民文化会館にて、委託が決定した楽団がオーケストラ演奏を、あるいは合唱団が合唱をし、児童・生徒が鑑賞する。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( ①：学習成果を発表・鑑賞し合うことにより豊かな情操を養う。 ②③：プロの演奏生で聴くことにより、児童・生徒の音楽を聴く喜びと鑑賞力を高める。 ) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( ①：学習成果を発表・鑑賞し合うことにより豊かな情操を養うことができた。 ②③：プロの演奏生で聴くことにより、児童・生徒の音楽を聴く喜びと鑑賞力を高めることができた。 ) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ①：10/23 小金井第一小学校体育館にて開催 参加人数676人 ②：5/8 武蔵野市民文化会館にて開催 参加人数844人 ③：5/10 武蔵野市民文化会館にて開催 参加人数697人
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( ・連合音楽会は実施会場の変更に伴う規模の調整。 ・オーケストラ鑑賞教室は助成金事業認定による事業拡大(H18～H21年度) ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 連合音楽会の実施会場が現在、市内の小学校体育館であり、今後市民交流センターの文化ホールが使用可能かという点。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ) ( 連合音楽会の実施会場が現在、市内の小学校体育館であり、今後市民交流センターの文化ホールが使用可能か検討。 )

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

(単位：円)

【総コスト指標】		平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	3,787,227	4,157,728	
	当初予算額	3,932,000	4,300,000	3,149,000
	決算額	3,787,227	4,157,728	
	執行率	96.32%	96.69%	
	人件費合計 ②	598,000	598,000	
	一般職員工数(人/年)	0.065	0.065	0.065
	一般職員人件費	598,000	598,000	578,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	4,385,227	4,755,728	3,149,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	2,323,000	3,043,000	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	2,323,000	3,043,000	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	2,062,227	1,712,728	3,149,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	18.653	15.385	28.161
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	848.653	772.543	1,219.125
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

**【指標データ】**

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値		
指標1	活動量	名称	音楽鑑賞行事数	件	目標値	3	3	3
		説明	オーケストラ鑑賞教室・連合音楽会・合唱鑑賞教室		実績値	3	3	
指標1	成果	名称	参加人数	人	目標値	2497	2426	2583
		説明	市立小学校第5学年・6学年児童、市立中学校第2学年生徒が参加		実績値	2430	2217	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

**【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)**

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
助成金(多摩島しょ子ども体験塾助成金)事業の終了に伴う事業や開催会場の検討を要する事業があるものの、教育課程に添った情操教育を目的とした教育委員会主催の事業であり、今後も継続が望まれる。	
今後の方針 (活動量：平成23年度の活動量の方針) (予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	中学校部活動事業	事務事業No.	254
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	時代に即した教育内容の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	部活動は教育活動の一環として行う。学級や学年の枠を超えて同好の生徒が自主的・自発的に集い、顧問教員の指導のもと、個人や集団としての目的・目標をもち、切磋琢磨することを通じて、人間関係の大切さ、組織を機能させることの重要性を学び、継続的な学習により部活動の特性である専門的な知識や技能の習得することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校生徒(部活動数は中学校5校全体で79部設置)
手段・方法 (内容、やり方等)	部活動運営に係る経費を対象とし、補助金等を交付する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(部活動の振興及び私費負担軽減を図る。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(部活動の振興(外部指導員の活用等)及び私費負担軽減(大会参加費の補助等)を図ることができた。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>全国大会出場(小金井市立第一中学校剣道部、小金井南中学校新体操)に係る経費や、中体連(主催の大会参加費の補助、また外部指導員(運動部系22名、文化部系15名)の招聘等により、部活動の振興を図ることができ、生徒の専門的な知識や技能の向上に寄与した。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(大会参加補助金を前年度の実績等を鑑みて、配分額を決定している。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(ここ数年、全国大会・関東大会出場校の増加により大会参加費の流用が行われている。                  ・外部指導員の需要が拡大している。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(大会参加費の予算措置を見直す必要があるか検討。)</p>

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	5,349,395	6,228,966	
当初予算額	5,320,000	5,342,000	5,339,000
決算額	5,349,395	6,228,966	
執行率	100.55%	116.60%	
人件費合計 ②	395,600	395,600	
一般職員工数(人/年)	0.043	0.043	0.043
一般職員人件費	395,600	395,600	382,700
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	5,744,995	6,624,566	5,339,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	5,744,995	6,624,566	5,339,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	51.964	59.509	47.746
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	2,999.997	3,281.112	2,397.396
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
				目標値	実績値	目標値
指標1	部活動数	部	目標値	68	79	79
	説明	市立中学校のべ部活動数		実績値	68	79
指標2	参加人数	人	目標値	2178	2287	2227
	説明	市立中学校生徒		実績値	1915	2019
指標1	名称		目標値			
	説明			実績値		
指標2	名称		目標値			
	説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
全国大会出場に係る経費や、中体連主催の大会参加費の補助、また外部指導員の招聘等により、部活動の振興を図ることができ、生徒の専門的な知識や技能の向上に寄与した。 本事業は部活動の振興を図るだけでなく教育活動の一環として、人間関係の大切さ、組織を機能させることの重要性を学び、部活動の特性である専門的な知識や技能の習得することを目的とした事業であり今後も継続が望まれる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	特別支援学級移動教室事業	事務事業No.	267
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	特別支援教育の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	宿泊活動を通して、団体生活のきまりや約束事を守る大切さを体得し、あわせて、生徒相互の間関係を豊かにする。また、将来の自立に向けた生活力を身につけ、自然の中での活動を通して、自然に親しみ、自然を大切にすることを育てる。
対象 (誰・何を対象に)	特別支援学級 ・梅の実学級(小金井第一小学校 児童数・21名) ・さくら学級(小金井第二小学校 児童数・19名) ・6組(小金井第二中学校 生徒数・23名)
手段・方法 (内容、やり方等)	市立学校の宿泊行事として実施する。特別支援学級教諭等が実施要領等を策定するとともに、有効に事業実施するための実地踏査・検討を行う。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) ( 身辺自立が出来たり、集団生活に対応できるようになるために、各学級の児童生徒全員の参加を目指すこと。 ) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) ( 各学級とも全員参加を目指したが、一部の学級で残念ながら欠席者が出てしまったこと。 ) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ・梅の実学級 7/9～10 神奈川県立藤野芸術の家 参加児童16名 ( ・さくら学級 10/14～15 おおりの家 参加児童20名 ) ・6組 5/20～22 小金井市立清里山荘 参加生徒15名
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) ( 宿泊数の減(2泊3日→1泊2日)、各学級ごとの単独実施(H20年度) ) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない ( 宿泊数の減による宿泊施設や体験学習の選定 ) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) ( 宿泊施設や体験学習の選定を検討する )

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	524,326	872,730	
当予算額	762,000	1,010,000	1,006,000
決算額	524,326	872,730	
執行率	68.81%	86.41%	
人件費合計 ②	736,000	736,000	
一般職員工数(人/年)	0.080	0.080	0.080
一般職員人件費	736,000	736,000	712,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,260,326	1,608,730	1,006,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,260,326	1,608,730	1,006,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	11.400	14.451	8.997
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	26,256.792	31,543.725	17,050.847
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	特別支援学級移動教室数	件	目標値	3	3	3
		説明		実績値	3	3	
指標1	成果	参加人数	人	目標値	48	53	59
		説明		実績値	48	51	
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
宿泊施設や体験学習の選定や各学級ごとの単独実施(H20年度)など見直しを図ってきたが、生徒相互の間関係を豊かにし、学校とは違った環境で生活することで集団生活、身辺自立等の課題を認識することができるため、これからも継続していきたいところである。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	指導室関連教育施設維持管理事業	事務事業No.	272
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（① 小金井市教育相談所規程 ②「もくせい教室」設置規程 ③ 小金井市教職員研修センター設置要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	児童と生徒の心と体のケア

【事業概要】

目的 (何のために)	① 教育相談所・・・市内在任の幼児・児童・生徒の教育指導上の相談に応じ、教育の充実を図る。 ② もくせい教室・・・不登校児童・生徒に対して、指導等を行い在籍校への復帰を目指す。 ③ 教職員研修センター・・・市内教職員を対象に様々な研修を行ない、学校教育に役立てる。
対象 (誰・何を対象に)	① 教育相談所・・・市内在任の幼児・児童・生徒(幼・小・中・高)本人及び保護者 ② もくせい教室・・・市立小・中学校の児童生徒 ③ 教職員研修センター・・・市内公立小中学校教職員
手段・方法 (内容、やり方等)	指導室関連教育施設は上記(目的欄)のとおり3施設ある。教育相談所ともくせい教室はシャット小金井別館3階(本町6-5-3)に、教職員研修センターは市立東小小学校内にあり、3施設について必要に応じて消耗品購入や備品の管理、修繕等を行なっている。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (施設の維持・管理について特に目標は無いが、電話料や光熱水費、コピーの使用枚数等、削減に努めている。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (目標がないため。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (教育相談所ともくせい教室の施設については、室内の清掃をシルバー人材センターへ委託した。 )
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (パソコンを導入することで、業務の効率化を図っている。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (相談所・もくせい教室において賃貸借している建物内部の備品等の老朽化) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (修繕が必要なものに対しては優先順位をつけ予算の範囲内で行なっていく。 )

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	8,160,905	7,294,439	
当初予算額	8,518,000	7,520,000	22,474,000
決算額	8,160,905	7,294,439	
執行率	95.81%	97.00%	
人件費合計 ②	18,485,336	18,410,716	
一般職員工数(人/年)	0.378	0.378	0.378
一般職員人件費	3,477,600	3,477,600	3,364,200
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	15,007,736	14,933,116	0
歳出計 A(①+②)	26,646,241	25,705,155	22,474,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	26,646,241	25,705,155	22,474,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	241.016	230.910	200.984
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	7,491,333.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	教育相談所開設日数	日	目標値	293	293	294
		説明	教育相談所は月～土(祝祭日は除く)に開設		実績値	293	293
指標1	成果	修繕が必要な備品・物品	件	目標値	2	3	3
		説明	修繕が必要なものに対して修繕が出来たか		実績値	0	0
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
指標2	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
・教育相談所及びもくせい教室の施設は賃借始めてから10年が経過し、施設内部の備品等において老朽化が目立ち、一部で修繕が行なわれてきた。しかしながらこれらの施設は教育相談上必要であり、また現状では近辺には代替となる施設ないので、今後も使用するために、引き続き適切な維持・管理をしていくこととする。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止



平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	生活指導事業	事務事業No.	273
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市健全育成推進協議会設置要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	児童生徒の心と体のケア

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井市の子どもの健全育成を図るため
対象 (誰・何を対象に)	小金井市内の子ども(平成22年5月現在：市立小中学校児童生徒数、小 5,228人 中 2,250人、平成22年6月現在：19歳以下人口、9,192人)
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市立小中学校や地域の民生児童委員、青少年健全育成地区委員、小金井警察、生涯学習課、地域福祉課、児童青少年課、地域安全課と連携をとり、健全育成の推進状況や、安全確保、ネットワーク会議等について検討する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(地域ごとにメンバーを構成した子ども支援ネットワーク会議で、課題や地域情報の交換、それぞれの専門性の相互理解と効果的な連携を図り、健全育成推進協議会として小金井市全体の健全育成を目指す)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(年4回の健全育成推進協議会の実施)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)                  子ども支援ネットワーク会議での話し合いの結果を各PTAや学校、地域での注意や見守りに生かすことができた。                  「ハートコンタクト～中学生の健やかな成長を願って～」を作成し、新たに中学1年生となる生徒の保護者へ配布した</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(総務部地域安全課の立ち上げに伴い、小金井警察との連絡及び調整をより円滑化し、健全育成の推進に反映することができた)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(各関係団体との連携において、市役所内部で5課(生涯学習課、指導室、地域福祉課、児童青少年課、地域安全課)、庁外関係施設とも連絡調整を必要とし、事務局の負担が大きい)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input checked="" type="checkbox"/>ある                  →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(いくつかの課に係る業務について、従来の所管にとらわれず、対外的なわかりやすさも考慮した業務分担になるよう、調整を行う。)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】 (単位：円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	157,895	157,895	
当切予算額	216,000	210,000	193,000
決算額	157,895	157,895	
執行率	73.10%	75.19%	
人件費合計 ②	304,000	303,600	
一般職員工数(人/年)	0.033	0.033	0.033
一般職員人件費	304,000	303,600	293,700
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	461,895	461,495	193,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	461,895	461,495	193,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	4.178	4.146	1.726
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	2,624.403	2,622.131	1,096.591
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	2,431.026	2,428.921	1,015.789

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	健全育成推進協議会	回	目標値	4	4	4
		健全育成の推進状況や安全確保、ネットワーク会議等について、検討する		実績値	4	4	
	成果	参加人数	人	目標値	176	176	176
		市立小中学校や地域の民生児童委員、青少年健全育成地区委員、小金井警察、生涯学習課、地域安全課の参加		実績値	176	176	
指標2	活動量	生活指導主任研修会	回	目標値	10	10	10
		学校教育における児童生徒への生活指導について、連絡調整や指導助言に関する研修会		実績値	10	10	
	成果	参加人数	人	目標値	190	190	190
		市立小中学校の生活指導主任と担当校長副校長、警察等の参加		実績値	190	190	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
子どもの心身の健全育成を図るため、継続して必要な事業であるものの、予算化されない調整や話し合いといったソフト面での業務が多く、評価が難しい。 ただ、各関係機関や他課との調整が今後も重要な位置を占めるので、連携をより円滑にとっていくために、役員費(郵便料)の計上も一考である。	
今後の方針(活動量：平成23年度の活動量の方針)(予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	市教育研究会助成事業	事務事業No.	285
<b>【基本情報】</b>			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市教育研究会助成金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	学校教育部	担当課	指導室
		担当課長	豊岡 弘敏

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐむふれあいのあるうまち(文化と教育)	学校教育	教育内容・方法の充実	教職員の研修・研究の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井市立小中学校の教職員相互の研究及び研修を行う小金井市教育研究会に助成金を交付することにより、小金井市の教育向上に寄与し、児童生徒の教育の向上を目指す。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市教育研究会(小金井市立小中学校の教職員により構成され、会長、副会長、研修部長・副部长、庶務部長・副部长、書記、会計、会計監査、運営委員による運営)
手段・方法 (内容、やり方等)	教職員相互の研究及び研修事業に係る経費を対象とし、助成金を交付する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。  <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>( 教職員相互の研究及び研修の活性化を図る )</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。  <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>小学校教科研究部(国語、社会、算数、理科、音楽、図工、家庭、体育)、中学校教科研究部(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭、英語)、教科外研究部(道徳、特別活動、特別支援、図書館、)視聴覚、保健、事務、給食)において、研究部会や発表会を実施した。</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>各研究部における年間10回程度の研究部会の実施や、講習会、研究発表会を行うことができた。年間の活動を通して、書籍や資料の充実や講師の招聘等により、研修内容を充実させることができ、教職員の資質の向上と意識変革へつながった。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。  <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>( 助成金額について、1人当たり助成単価を1,400円から自己負担額と同一の1,200円へ変更した。平成20年1月8日に補助金検討委員会にて改正を語り、平成20年度当初予算において議会の議決にいたる。 )</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。  <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>( )</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。  <input type="checkbox"/>ある          →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可)  <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他  <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>( 課題・問題点がないため。 )</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	451,200	454,800	
	当初予算額	446,000	447,000	455,000
	決算額	451,200	454,800	
	執行率	101.17%	101.74%	
	人件費合計 ②	400,000	400,000	
	一般職員工数(人/年)	0.043	0.043	0.043
	一般職員人件費	400,000	400,000	386,957
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	851,200	854,800	455,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	851,200	854,800	455,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	7,699	7,679	4,069
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	34,048,000	34,192,000	18,200,000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	参加人数	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	参加人数	人	目標値	376	379	380
		説明	全教職員が参加		実績値	376	379	
	成果	名称	研究発表数	部	目標値	25	25	25
		説明	各部の活動報告		実績値	25	25	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>当事業については、平成19年度まで実施規模や助成金額が一切の変更がなく、継続されていた点が課題であった。そこで助成金額について、より効果的な事業運営を促すべく、近隣市の助成方法も参考にし、助成金額を自己負担金額と同額としたところである。</p> <p>また、事業内容や指標に大きな変更はないものの、研究部数も微増や再編も行われ、小金井市内の小中学校において、所属の学校の枠を超えて小金井市という地域を単位とし、定期的に各研究部会を実施している点は小金井市の教育に大変有効であり、これからも継続していきたいところである。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止